

フロンティア工学専攻	研究分野	適応システム	Lab. ID FE17
研究室Webサイト	http://leo.ec.t.kanazawa-u.ac.jp/		
研究課題の概要			
適応フィルタやニューラルネットワークに代表される学習能力を持つシステムを対象として、これらの振る舞いの解析、構成方法の検討、学習アルゴリズムの開発、効率的な実現、通信システムなどへの応用を研究しています。「音」に関する研究には力を入れており、音楽信号から各楽器音を分離する、目的音と雑音が混在する信号から雑音のみを除去する、などの研究も行っています。			
博士前期課程/後期課程院生の指導方針、具体的なカリキュラム、研究室での活動等			
各学生が一つの独立したテーマを持ち、責任をもって研究を遂行するようにしています。標準の授業に加えて、研究紹介や議論の場を毎週設けています。また、研究設備の使用法、プログラミングや論文執筆などの勉強会も行っています。			
研究室生活の紹介等			
各自の生活パターンに合わせて研究できるよう、週に数回のゼミや勉強会を除いて、拘束時間は設けていません。一人一台のパソコンがあり、自由に使えます。大量の計算が必要な際には、nVIDIA TESLA K20やIntel Xeon Phiなどの高並列計算機も使用できます。重要なファイルを安全に保管できるように、自動バックアップ付きのファイルサーバも用意しています。また、音響実験のために、多チャンネルの録音装置、高品位の再生装置を備えています。			
教員からのメッセージ			
受け身ではなく、積極的に研究に取り組む学生を求めています。博士前期課程の修了後は、大半の学生が一般企業に就職しています。時々、公務員になる人もあります。			
研究室連絡先メールアドレス	平野晃宏 <hirano *at* t.kanazawa-u.ac.jp>		